

## Press Release

報道関係者各位

2016年6月27日  
株式会社スカイロボット

# ドローンと赤外線サーモグラフィカメラによる人命救助システム 迅速な初動捜査と目視できない水溺者の発見を目指す ～ 山梨県警、山梨県消防本部の合同演習に参加 ～

ビジネス用ドローンの開発、販売を手掛ける株式会社スカイロボット（本社：東京都中央区、代表取締役社長：貝應（かいおう） 大介）は、山梨県警、山梨県消防本部と合同で来る2016年6月29日、山梨県河口湖畔において、ドローンと赤外線サーモグラフィカメラを使った人命救助システムの合同演習を実施します。

今回の合同演習ではドローンに搭載した可視カメラと赤外線サーモグラフィカメラを活用し、水難事故発生時における人命救助システムの新たな手法を確立することを目的としています。これは遭難者探索システム・TDRS（トリプル ドローン レスキュー システム）に続き、当社の人命救助ソリューションの第二弾となる取り組みです。

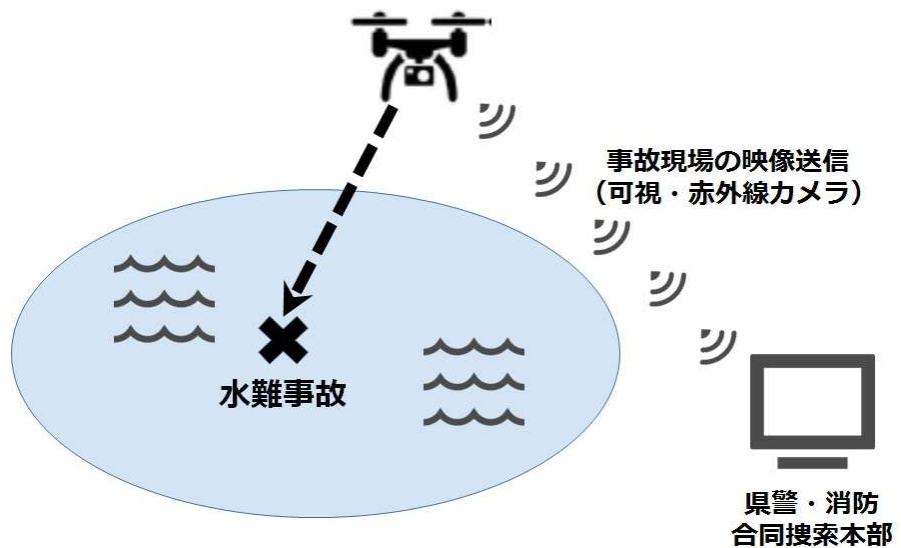
### ■ 合同演習の実施概要

実験当日は河口湖で水難事故が発生したことを想定し、救助の初動捜査に可視カメラと赤外線カメラを搭載したドローンを飛ばして事故現場の特定を行います。

事故発生場所が湖岸から目視できない場合でも、ドローンに搭載された可視カメラの映像を利用することで初動捜査において事故現場の特定する時間を大幅に短縮できることが見込まれます。

さらに、ドローンに搭載した赤外線サーモグラフィカメラが潜水救助活動を実施している水難救助隊員の赤外線映像を捜査本部に送信する実験検証を行います。これは、水難事故発生時に溺水者を赤外線カメラで捉えられるかどうかを検証することを目的とした実験で、同時に、捕捉できる水深の限界を検証します。

夏の行楽シーズンが本格化するとともに遊泳者等による水難事故が全国各地で毎年のように発生し、近年では悲惨な事故に繋がるケースも発生しています。当社はロボットやドローンがいかにか人を助けることができるかという企業スローガン「We Robots Help Human」（私たちロボットは人を助けます）に基づき、様々なソリューションやサービスを展開しています。なかでも人命救助を目的とした遭難者探索システムの確立は、人間が近づくことが困難な状況や環境においても、迅速かつ正確に救助活動に貢献するソリューションとして注力している分野のひとつです。探索システムの実験と訓練を重ね、関係機関との協力のもと多方面での展開を視野に入れています。



## ■ 株式会社スカイロボットについて

株式会社スカイロボットは、『ロボット・ソリューションによる未来社会への貢献』をミッションとするドローンベンチャー企業です。産業用ドローンのパイオニアとして、豊富な経験と独自のスキルを活かし、人間にとっては過酷な環境で活躍するロボットを提供することで、社会への貢献を目指しています。

近年急普及する産業用太陽光発電分野においては、より長期的な視点での設備保全を可能にしたロボット・ソリューションを提供しております。他にも、家屋調査、非破壊検査、探索、人命救助など、当社のドローンはさまざまな分野において活用することができます。

当社はこれからも、ユニークで世の中に役立つソリューションの開発とそれらの世界展開を推進してまいります。

### 【会社概要】

- 社名： 株式会社スカイロボット  
代表： 代表取締役 貝應 大介 (かいおう だいすけ)  
本社所在地： 東京都中央区銀座一丁目 13 番 15 号 ダイワロイアル銀座ビル オフィスフロア 2 階  
ホームページ： <http://www.skyrobot.co.jp>  
設立： 2014 年 9 月 9 日  
資本金： 2 億 3,382 万 5,000 円  
従業員数： 26 名  
事業内容：
  - ・ドローン本体、ドローン周辺機器およびドローン専用アプリケーションの開発・販売・レンタル
  - ・ドローンと A I (人工知能) による探索レスキューシステムおよび医療品等の物質搬送システムの開発・販売・レンタル
  - ・ドローンによる構造物の異常検出解析システムの開発・販売・レンタル
  - ・ドローン連動式産業用ロボットの開発・販売・レンタル
  - ・ドローンによる野生動植物、山林および農地等の観察調査システムの開発・販売・レンタル
  - ・ドローンスクールジャパンの運営およびドローンレース、ドローンゲーム等各種イベントの企画・開催

#### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社スカイロボット (広報担当)	スカイロボット PR 事務局
担 当：井本 明日香	担 当：岩田千秋
電 話：03-6263-0402	電 話：03-5411-0066
E-mail：imoto@skyrobot.co.jp	E-mail：pr@real-ize.com